取扱説明書 / 保証書

T-fal

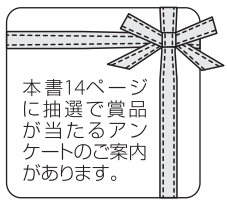
ティファール 電気ケトル

Justine+ Lock

ジャスティン・プラス ロック 1.0L

KO44*





はじめに

安全上のご注意 …… 2
使用上のご注意 …… 4
各部の名称と機能 …… 5
ご使用の前に …… 6

使い方

お湯の沸かし方 …… 7
使い終わったら …… 9

その他

お手入れの方法 …… 10
故障かなと思ったら …… 11
製品仕様 …… 12

- お買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 読み終わったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

● 本製品は家庭用です。業務用または一般家庭以外での使用や取扱説明書の指示に反する使用について、弊社は一切の製造責任と保証の責任を負いかねます。

絵表示の例



⃠ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が表記されています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が表記されています。

⚠ 警告 誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

電源・電源コード

定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使用する

指示



他の機器と併用すると、発熱による火災や故障の原因になります。

● 延長コードも定格15Aのものを単独でお使いください。

使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、ただちに使用を中止する

指示

そのまま使うと、ショートや発火するおそれがあります。弊社修理センターまでご相談ください。

電源プラグのほこりなどは、定期的に取り除く

指示

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

● 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

指示



差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。

● 傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わないでください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

禁止



感電の原因になります。

電源プラグや電源コードを破損するようなことはしない

禁止

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったり、重い物を載せたり、束ねたりしないでください。傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因になります。

お取り扱い


分解禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造しない

発火したり、異常作動をしてけがをするおそれがあります。


禁止

沸とう直後に誤ってケトル本体を倒してしまった場合、注ぎ口を下に向けてケトル本体を持ち上げない

注ぎ口から湯が流れでて、やけどをすることがあります。


禁止

湯沸かし中は、ふたを開けたまま使用しない

湯沸かし中は、確実にふたを閉めてください。湯が流れ出てやけどをするおそれがあります。


禁止

ふたを持ってケトル本体を移動しない

湯が流れ出てやけどをするおそれがあります。


禁止

注ぎ口をふきんなどでふさがない

湯がふきこぼれて、やけどをするおそれがあります。


禁止

ケトル本体の底部や電源プレートを水につけたり、水に濡らしたりしない

ショートしたり·感電するおそれがあります。


禁止

直火（ガス台など）や電気ヒーター、電磁調理プレート（IH）などの上に載せない

火災の原因になります。


禁止

子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わない

やけど·感電·けがをするおそれがあります。


禁止

MAX（満水）目盛り以上の水を入れない

やけど·感電·けがをするおそれがあります。


禁止

ケトルを転倒させない

湯が流れ出て、やけどをするおそれがあります。


禁止

ケトルを傾けたり、ゆすったりしない

湯が流れ出てやけどをするおそれがあります。

⚠ 注意 誤った取り扱いをしたときに、人が損害を負う可能性および物的損害が想定される内容です。

電源・電源コード


コンセントからはずす

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電·漏電火災の原因になります。


指示

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電したりショートしたりして、発火するおそれがあります。

安全上のご注意（続き）

お取り扱い

禁止

不安定な場所や、熱に弱い敷物の上、可燃物の近く（カーテンの近くなど）では使わない

火災の原因になります。

禁止

専用の電源プレート以外は使わない。また、付属の電源プレートを他の機器に転用しない

発火、故障の原因になります。

禁止

沸かし中は、移動させない

湯が流れ出たり、蒸気でやけどをするおそれがあります。

禁止

湯沸かし中または湯沸かし直後は、ふたを開けたり、注ぎ口に触れたり、蒸気に手を近づけたりしない

注ぎ口などから熱い蒸気が出て、やけどをするおそれがあります。



禁止

壁や家具の近くで使わない

蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。

禁止

電源プレート中央の接続部（金属部）にピンを差し込んだり、ゴミを付着させない

感電、ショート、発火の原因になります。

禁止

ストーブやガスコンロなど熱源のそばや直射日光が当たる場所では使わない

本体のプラスチック部分が熱で損傷するおそれがあります。

指示

コンセントに電源プラグを差し込んでいるときは、電源コードをひっかけないよう気をつける

本体が落下し、やけどやけがをするおそれがあります。

禁止

牛乳を沸かす、紅茶を煮出す、スープを作るなど、湯沸かし以外の目的で使用しない

ふきこぼれて、やけどをするおそれがあります。さらに、故障や汚れの原因にもなります。

禁止

瓶やカップなど、水以外のものをケトルの中に入れない

ふきこぼれて、やけどをするおそれがあります。さらに、故障や汚れの原因にもなります。

使用上のご注意

- **ケトルに水が入っていないときは、スイッチをオンにしない**
  故障の原因になります。
- **ふたをはずした状態では、湯を沸かさない**
  本製品は、ふたをした状態で湯を沸かす仕様になっています。
- **本製品は湯沸かし専用にお使いください**
- **本製品は一般家庭用です**
- **本製品に保温機能はついていません**
- **本製品は必ず屋内で使用してください**

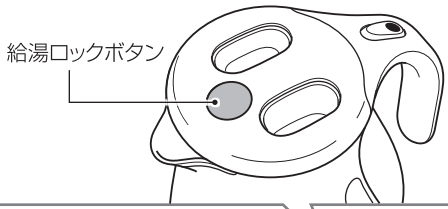
各部の名称と機能

給湯ロック機能

※ 給湯ロックはふたの開閉をロックするものではありません。

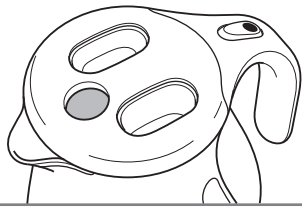
ロック状態

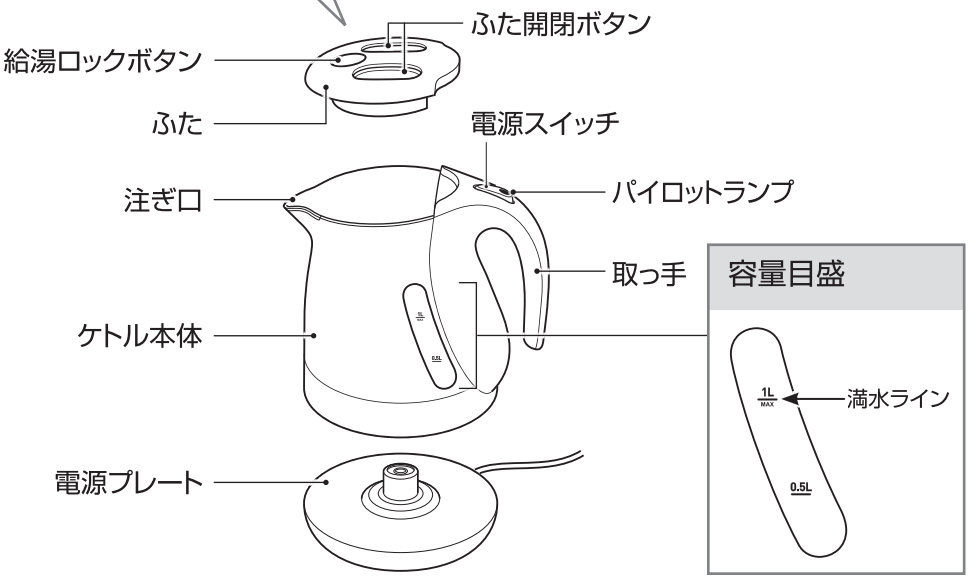
給湯ロックボタンが上がっているときは、注ぎ口からお湯が出ません。お湯を注ぐとき以外はロックの状態にしてください。



ロック解除

給湯ロックボタンを押した状態にすると、ロックが解除され、注ぎ口からお湯を出すことができます。



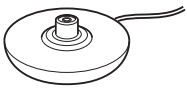


- 本製品は、ケトル本体と電源プレートのセパレート式になっています。
- 電源スイッチを入れないと作動しません。
- 空だきをすると、本体内の安全装置が作動して、ヒーター部への通電が自動的に切れます。
- 本製品は、本取扱説明書の記載の通りのご使用において、転倒してもお湯がこぼれ出にくい構造となっておりますが、万一転倒した場合は、お湯がこぼれ出る場合がありますので、お気をつけください。
- ふたを傾けたり振ったりすると、カラカラという音がしますが、これは転倒したときにお湯の流出を防止するための弁の音で、異常ではありません。

ご使用の前に

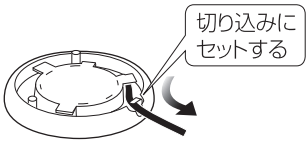
1 電源プレートを置く

電源プレートは清潔で平らなところに置きます。



注意 付属の電源プレート以外は使用しないでください。

電源コードのセット方法



電源コードを電源プレート裏側に巻きつけて、長さを調節します。
電源プレートの切り込みに電源コードを確実にセットしてください。

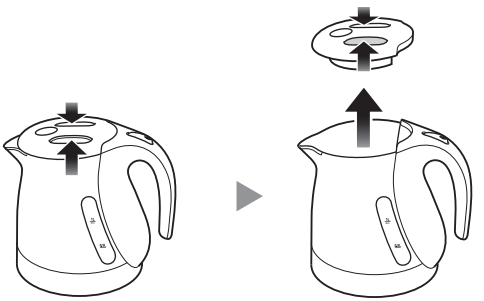
＜電源プレート裏＞

お知らせ
- コードリールではありませんので、電源コードをひっぱって長さを調節することはできません。
- 電源プレートに巻き取れる長さは92cmです。電源コードの長さは125cmですので、33cm余りますが、使用時に最低でも必要と思われる長さを残した仕様になっています。

2 ふたの開け方、閉め方

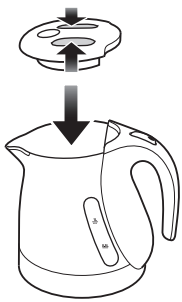
開け方

ふた開閉ボタンを押しながら、ふたを上に持ち上げます。



閉め方

ふた開閉ボタンを押しながら、ケトル本体に戻し、指を離します。



お知らせ　ケトルは、出荷前に水を入れて検品をしております。まれに、本体内に白い跡が残っていることがございますが、検品時の水の跡ですので、2～3回すすいだ後、安心してお使いいただけます。

お湯の沸かし方

1 ケトル本体に必要な量の水を入れ、ふたを閉める

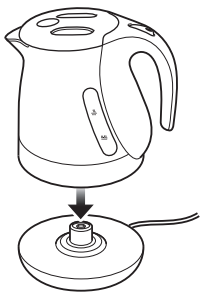


お知らせ　水量目盛りの一番下（0.5L）の線より少ない水量でも沸かすことができます。ただし、水100ml以上（カップや湯のみ1杯分相当）でのご使用をお勧めしています。

注意

- 初めてケトルを使用する際は、念のため最初の2〜3回はすすいでからご使用ください。
- 電源プレートの上に本体を載せた状態のまま水を注ぐことはおやめください。
- ミネラルウォーターやアルカリイオン水を沸かしたときは、水に含まれるミネラル成分がケトル内部に付着しやすくなります。
- 水を入れすぎると、ふきこぼれるおそれがありますので、MAX（満水）以上は水を入れないでください。また、水を入れないまま、空だきをしないでください。故障の原因になります。
- 水以外のものは沸かさないでください。ふきこぼれ、故障の原因になります。
- ふたがきちんと閉まっているのを確認してください。
  ふたがきちんと閉まっていないとお湯が沸いてもスイッチが切れない場合があります。

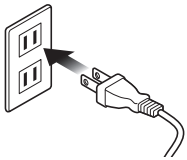
2 ケトル本体を電源プレートに正しくセットする



電源プレートにセットする際は、ケトル本体が安定していることを確認してから手を離してください。

お湯の沸かし方（続き）

3 電源プレートのプラグをコンセントに差し込む



注意
定格15A·交流100Vのコンセントを単独で使用してください。他の機器と併用すると、発熱による火災、故障の原因になります。

4 給湯ロックボタンが「ロック」の状態になっていることを確認し、電源をオンにする



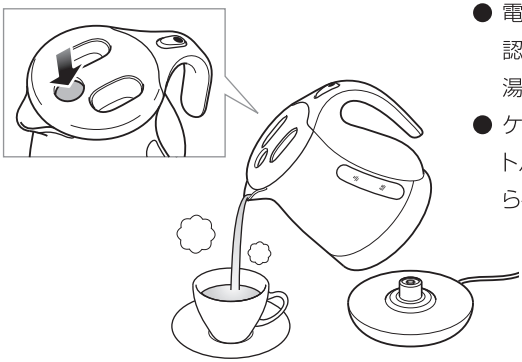
電源をオンにするときは、電源スイッチの下のほうを押します。

注意
お湯を沸かしている最中は絶対にふたを開けたり、蒸気に手を近づけたりしないでください。やけどをすることがあります。

お湯が沸とうすると、電源は自動的に切れます。

- お湯が沸とうするまでの時間は、水量・水温・室温などによって多少異なります。
- お湯が沸く前に電源を切る場合は、電源スイッチの上のほうを押してオフにしてください。

5 沸とう状態がおさまったら、給湯ロックボタンを押してお湯を注ぐ



- 電源スイッチがオフになっていることを確認し、本体を電源プレートからはずしてお湯を注いでください。
- ケトル本体を電源プレートに戻す際は、ケトル本体が安定していることを確認してから手を離してください。

お湯の沸かし方（続き）

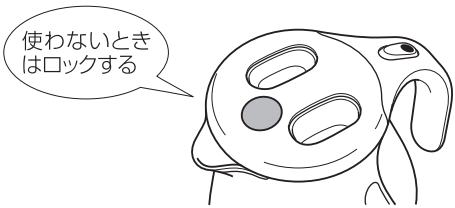
注意

- 沸とう直後にふたを開けないでください。やけどをすることがあります。
- ご使用後、ふたを開けたときに、ふた内部から熱い湯滴が落ちることがありますので、扱いには十分にご注意ください。
- お湯を注ぐ際、急にケトル本体を傾けないでください。注ぎ口から湯が飛び出すおそれがあります。

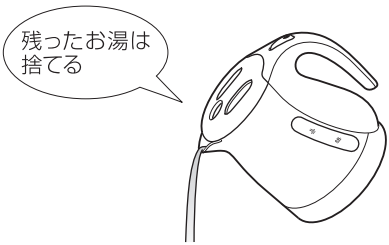
お知らせ

- ケトル使用後しばらくすると、カチンッと音がすることがありますが、これは熱せられたプラスチックや金属部分が冷めるときに発生する音ですので、製品に問題はありません。安心してお使いください。
- 電気ケトルは蒸気を感知してスイッチが切れる仕組みになっています。この蒸気が、本体底部の取っ手下から水滴となって垂れることがありますが、故障ではありません。また、故障の原因になることもありませんので、安心してお使いください。

6 注ぎ終わったら、給湯ロックボタンを再度押して「ロック」状態にしておく



使い終わったら



- ご使用後は、水あかの付着をおさえるため、お湯を残さず、ケトル内部を空にしてください。
- ご使用後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

お知らせ　ご使用後は、個人差により取っ手と本体が熱く感じられる場合があります。

お手入れの方法

長期間清潔にご使用いただくためには、定期的にお手入れをしてください。

本体外側のお手入れ



本体が冷めるのを待ち、やわらかい布で拭いてください。
がんこな汚れには、ぬらした布に中性洗剤を含ませて擦り、拭き取ってください。

注意

- 必ず電源プラグを抜いて、本体が冷めるのを待ってからお手入れをしてください。
- ケトル本体と電源プレートを水に浸けることは絶対におやめください。故障の原因になります。
- 磨き粉や金属タワシ、漂白剤などを使用しないでください。傷がついたり変色したりするおそれがあります。

本体内側のお手入れ

内側に汚れが目立ってきたら、定期的にお手入れをしてください。
なお、本体内側の汚れ（白い浮遊物、虹色などの変色、白いはん点、赤さび状のはん点など）は、水に本来含まれるミネラル成分の作用によるものです。
衛生上問題ありませんので、ご安心ください。

通常のお手入れ



水でよくすすいだ後、乾いたふきんなどでしっかりと拭いてください。

お手入れの方法（続き）

汚れが落ちにくい場合ークエン酸を使って

1 水をMAX（満水）まで入れ、その中にクエン酸（15g程度）を入れて、かき混ぜます。

2 ふたを閉めて沸とうさせ、その後、約1時間放置します。

3 お湯を捨て、水で十分にすすぎます。

4 クエン酸のにおいが気になるようでしたら、水だけを入れて、再度通常どおり沸とうさせ、お湯を捨ててください。

注意 内側底部のステンレス部分をお手入れする際は、柔らかいスポンジをお使いください。また、ステンレス部分は強くこすらないでください。表面に傷がつくおそれがあります。

ふたのお手入れ

水ですすいだ後、乾いたふきんなどでしっかりと拭き、乾かしてください。

故障かなと思ったら

このようなとき	原因	対処方法
ケトルが作動しない、または沸とう前に止まってしまう	コンセントにプラグが入っていない。	電源プレートのプラグを確実にコンセントに差しこんでください。
	空だきしたため、安全装置が作動して、ヒーター部への通電が自動的に切れた。	ケトル本体を電源プレートからはずし、熱を冷ましてから水を入れてください。
水が漏れる・ふき出す	MAX（満水）目盛より多く水が入っている。	水量をMAX（満水）目盛以下に減らしてください。
	水以外の飲料が入っている。	水以外は沸かさないでください。

製品仕様

電気ケトル Justine+ Lock（ジャスティン・プラス ロック）		
定格電圧		100V
周波数		50-60Hz
定格消費電力		1250W
最大容量		1.0L
質量（全体）		1030g
サイズ（全体）	幅	16.2cm
	奥行き	22.0cm
	高さ	19.0cm
電源コードの長さ		125cm

※仕様・デザイン・価格等は変更になることがあります。ご了承ください。

※本製品は日本国内のみで使用できます。

※本製品は中国製です。

愛情点検

●長年ご使用の電気ケトルの点検を！

こんな症状はありませんか?

- ●コード、電源プラグ、電源プレートに損傷が見られる。
- ●ご使用中にコードや電源プラグが異常に熱くなる。
- ●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ●いつもより本体が異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする。
- ●本体から水が漏れる。
- ●パッキンがはずれていたり、損傷が見られる。
- ●その他の異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状が見られるときは、故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずグループセブジャパン修理センターに点検・修理をご相談ください。

株式会社 グループセブ ジャパン

本社：〒141-0022 東京都品川区東五反田 3-14-13 高輪ミューズビル
修理センター：〒144-0042 東京都大田区羽田旭町 11-1
羽田クロノゲート 7 階 YMM 内

お客様相談センター
ナビダイヤル® 0570-077772
受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

部品注文センター
修理センター
ナビダイヤル® 0570-086072
受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

※ 全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。
※ 商品により部品としての取り扱いのないものがございます。

アンケートのお願い

ご購入理由、ご感想をお聞かせください。

このたびは、ティファール製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。弊社では、お客様への商品サービスをさらに向上させていくために、アンケートを実施させていただいています。下記の要領でアンケート専用サイトにアクセスしていただき、ご購入理由、ご感想等をお聞かせください。

株式会社 グループセブ ジャパン

アンケートにご協力いただいた方の中から抽選で素敵な賞品をプレゼントいたします。詳しくは専用サイトをご覧ください。

なお、当選の発表は賞品の発送を持ってかえさせていただきます。



アンケート回答方法

STEP 1 下記のURLもしくは2次元バーコードにより、弊社アンケート回答専用サイトにアクセスしてください。

STEP 2 「お客様ID」の欄に「NC00137238」と入力して、決定ボタンをクリックしてください。

STEP 3 サイト内の案内に従って、お客様の情報やアンケートの回答を入力し、送信してください。

アンケート回答専用サイト

● URL（PC、携帯電話兼用）
http://www.seb-voice.jp/kt2/

● 2次元バーコード

お客様ID	NC00137238

お客様IDを入力

キリトリ線

製品保証

環境に対する真摯な取り組みの一貫として、ほとんどのティファール製品は保証期間中および保証期間経過後も修理が可能となっております。製品に不良が生じた場合は、販売店へ返品する前に、裏面に記載されているグループセブ ジャパン修理センターへご相談ください。適切な修理方法をご提案させていただきます。持続可能な環境への取り組みに、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

保証

本製品については、購入日から1年間、本製品のすべての部分の材料または製造上の不良についてグループセブ ジャパンが保証を履行します。
本保証では、不良製品を本来の仕様に回復するために必要な修理または不良部品の交換等を行い、修理または交換に要した費用を賄います。グループセブ ジャパンの判断により、不良製品の修理をする代わりに同等製品と交換をさせていただく場合もございます。
本保証におけるグループセブ ジャパンの義務は上記の修理または交換に限定されます。
本製品に不良が生じた場合は、グループセブ ジャパン修理センターへご連絡、ご相談の上、梱包していただき、宅配便や配達証明付の郵便等で、グループセブ ジャパンの修理センター宛にお送りください。

保証の条件および対象

本保証は、日本国内において、本製品および有効な本保証書のご提示があるときのみ適用されます。
グループセブ ジャパンは、有効な本保証書のご提示がない製品について、本保証の対象外とさせていただきます。
本保証ではお客様の誤使用、不注意、取扱説明書の不遵守、製品に記された以外の電圧での使用、改造や不当な修理の結果として生じるいかなる損害も補償しません。また、通常の消耗、消耗部品のメンテナンスや交換も適用されません。
さらに以下の場合にも保証は適用されません。
·不適切な種類の水や消耗部品の使用による故障および損傷
·水あか（水あかの除去は取扱説明書に従って行ってください）による故障および損傷
·浸水、埃や虫の侵入による故障および損傷
·物理的損傷、過負荷による故障および損傷
·不適切な電圧や周波数での使用による故障および損傷
·火災、洪水、落雷等を含む災害による故障および損傷
·業務用や商業用での使用による故障および損傷
·製品のガラス部や磁器部の損傷
·本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合

本保証は改造された製品、不適切な使用や手入れ、所有者の不十分な梱包または輸送業者の不適切な取り扱いにより生じた損傷には適用されません。
本保証は日本国内で購入された製品に限り適用されます。

本保証はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。本保証書による保証のほかに、販売店は、お客様に対して瑕疵担保責任等の法律上の責任を負っています。本保証書の発行によって、こうした販売店の責任を軽減したり免除したりといった影響を及ぼすものではありません。

本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保存してください。
本保証書は、本保証書に明示した期間と条件のもとに修理をお約束するものです。したがって、保証期間経過後に発生した不良については有料修理となります。
当製品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は製品の修理、交換のときの製品発送のみに使用し、それ以外に使用したり第三者に提供することはございません。

アクセサリー等のご購入について

アクセサリー、消耗部品または交換部品は、グループセブ ジャパン部品注文センターにて購入可能なものもございます。お求めの際は、グループセブ ジャパン部品注文センターへご連絡ください。

保証書

製品名	ティファール 電気ケトル　ジャスティン・プラス ロック 1.0L T-fal　Justine+ Lock

保証期間		本体: お買い上げ年月日　平成　　年　　月　　日より1年間
お客様	お名前	様
	ご住所	〒
	お電話	

販売店	

※本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
※当製品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は製品の修理、交換の際の製品発送のみに使用し、それ以外に使用したり第三者に提供することはございません。

株式会社 グループセブ ジャパン
本社：〒141-0022 東京都品川区東五反田 3-14-13 高輪ミューズビル
修理センター：〒144-0042 東京都大田区羽田旭町 11-1
羽田クロノゲート 7 階 YMM 内

お客様相談センター　0570-077772　受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)
部品注文センター / 修理センター　0570-086072　受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

※ 全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。
※ 商品により部品としての取り扱いのないものがございます。

キリトリ線
Ref: NC00137238